

## クボタ

## 令和7年度（公社）建設荷役車両安全技術協会

適用範囲		モデル名		U-008-5S
		適用号機		20001～
区分	検査箇所	検査項目（条件）	単位	検査基準値
エンジン	エンジン本体 【非電子制御式】	エンジン回転速度 ハイアイドリング ローアイドリング (冷却水温) (作動油温)	min <sup>-1</sup> min <sup>-1</sup> (°C) (°C)	2350 1100～1300 (50±2) (50±5)
		弁すき間 吸気弁 間隔 排気弁 間隔 (測定条件)	mm mm (°C)	0.145～0.185 0.145～0.185 (冷態時)
		圧縮圧力又は気筒間圧縮圧力差 (冷却水温) (回転速度)	MPa kgf/cm <sup>2</sup> (°C) (rpm)	2.85～3.23 29.1～32.9 (80～90) (250rpm)
	燃料装置	噴射ノズルの燃料噴射開始圧力	MPa	13.9～14.7
			kgf/cm <sup>2</sup>	142～150
	冷却装置	ファン駆動ベルトの張り [測定位置・条件] (中間を指で押す力) kgとNの両方で表記	mm N·m kgf	7 オルタネータ～クランクブーリ 98 10
走行装置	走行性能	最高速度	1速	秒
			2速	7.8～9.5
		[測定方法・条件]		[図 No.7]
	履帯 （クローラベルト）	ゴムベルト	張り（たわみ量）	mm
			[測定方法・条件（図面番号表示）]	8～13
		L・D寸法		D
		鉄シュー	張り（たわみ量）	mm
	リンクピッチの伸び [測定方法・条件]		[測定方法・条件（図面番号表示）]	—
		L・D寸法		—
		リンクピッチの伸び	mm	—
	履板取付けボルト締付けト [測定方法・条件]	N·m kg·m		—

## クボタ

## 令和7年度（公社）建設荷役車両安全技術協会

適用範囲		モデル名		
		仕様		
		適用号機		
区分	検査箇所	検査項目（条件）	単位	
動力伝達装置	クレーン時の旋回速度	2回転の所要時間	秒	
		エンジン回転数	rpm	
		測定姿勢	参照図	

## クボタ

## 令和7年度（公社）建設荷役車両安全技術協会

適用範囲		モデル名		U-008-5S
		適用号機		20001～
区分	検査箇所	検査項目（条件）	単位	検査基準値
作業装置	作業機自然落下	パケット先端位置 (測定時間) (作動油温) 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm (分) (°C)	—
シリンダ自然伸縮	ブームシリンダ 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm 負荷kg	20± 32.4 [図 No.1]	
アームシリンダ	作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm 負荷kg	11± 32.4 [図 No.1]	
バケットシリンダ	作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm	10± 32.4 [図 No.1] 20± [図 No.8]	
作業機姿勢	ブームシリンダ 作業装置姿勢 (図面番号表示) (測定時間) (作動油温)	mm (°C)	[図 No.8] (50±5)	
作業機速度	ブーム 上げ 作業装置姿勢 下げ (図面番号表示) アームシリンダ伸ばし 縮め 作業装置姿勢 (図面番号表示)	sec	2.2～2.8 2.5～3.1 [図 No.2] 3.1～3.7 1.9～2.5 [図 No.3]	
バケットシリンダ伸ばし 縮め	作業装置姿勢 (図面番号表示)	sec sec	2.6～3.2 1.7～2.3 [図 No.4]	
性能測定条件 (荷重・設定モード等)			[無負荷]	
油圧装置	油圧回路設定圧力	主回路設定圧力 性能測定条件 *油温 (設定モード等) *エンジン回転	MPa kgf/cm <sup>2</sup> (°C)	16.7 170 (50±5) (フル回転)
動力伝達装置	旋回ペアリング取付けボルトの インナーレース取付けボルトの 旋回減速機取付けボルトの締付けトルク	アワタレース取付けボルトの締付けトルク 油庄モータ取付けボルトの締付けトルク 油庄モータ取付けボルトの締付けトルク	N·m kgf·m	107～117.7 10.9～12
	インナーレース取付けボルトの 旋回減速機取付けボルトの締付けトルク	N·m kgf·m	107～117.7 10.9～12	
	油庄モータ取付けボルトの締付けトルク	N·m kgf·m	78.0～90.0 7.9～9.2	
	油庄モータ取付けボルトの締付けトルク	N·m kgf·m	—	
備考				

★印：新車基準値を表す。